

目 次

はじめに iii

R 災害とリスクを結びつける研究アプローチ 1

災害のリスク分析的見方 3

「リスク景色」を夢想し、21世紀の日本がめざすべき減災への進化を願う 19

P 総合防災学のためのパースペクティブ、コンセプト開発のアプローチ 29

生命体システムモデルの災害リスクマネジメントへの適用可能性 31

地域・都市システム論としてみた総合防災と安全・安心のまちづくり 39

A Policy Research Challenge towards Governance of Global Critical Infrastructure Systems
under Extra-Extra-Ordinary Disaster Risks: Vitae Systems of Systems of Survivability 51**M 災害リスクを含む多様なリスクの下での総合的な
都市・地域マネジメントのための方法論の提唱 59**

Urban Diagnosis and Integrated Disaster Risk Management 61

コミュニケーション・サーベイ手法によるリスクコミュニケーション 69

A Collaborative Action Development Approach to Improving Community Disaster Reduction
Using the Yonmenkaigi System 75The Yonmenkaigi System Method: An Implementation-Oriented Group Decision Support
Approach 91

Community-based Decision Making in Japan 105

C 過疎地域の持続的な地域活性化に関するフィールド研究 113交流時代における中山間地域の外部者参入過程に関する実証的研究 115
——ハビタント概念の例証ひまわりシステムを生んだ鳥取県智頭町の地域復興事起こしのまちづくり 143
——人口減・少子高齢化に適応する社会システムデザイン災害常襲列島日本の地域力 151
——存亡の淵に立つ山間過疎地域の課題と挑戦日常性に隠れた「もうひとつの災害」に重なる大自然災害からの地域復興 155
——小さな事起こしの可能性と課題

東日本大震災被災地の声を世界に届ける小さな事起こし	171
Voices from the Field-Japan Eastern Earthquake and Tsunami 4 年の歩みとこれから	

巨大災害（mega disaster）時代を生き抜く存亡の知のガバナンス…… 179

円面会議システム法による想定内・想定外の経験知の戦略的検証	181
-------------------------------	-----

あとがき

関西学院大学災害復興制度研究所と災害復興研究への私の道標	187
——来し方を振り返り、新たな地平を見つめて	

投稿規定	192
------	-----